

# 寄付の使い道が選べます

思いをカタチにする  
その一部を  
ご紹介  
寄付金の使い道

平成24年度 市立図書館の蔵書購入



## 選べる寄付金活用のコース

※平成29年6月16日現在

**かがやきコース** 基金残高 3,177万6千円

- ・未来を担う青少年の健全育成
- ・伝統芸能・文化財の保全継承 他

**やすらぎコース** 基金残高 1,793万2千円

- ・物部川の水を育む森林資源の保全
- ・地域福祉向上のための事業 他

**にぎわいコース** 基金残高 450万5千円

- ・産業の育成、イベント等への支援
- ・中心市街地の活性化 他

**市長おまかせコース** 基金残高 5,719万2千円

平成28年度 新改川にアメゴの放流



検索

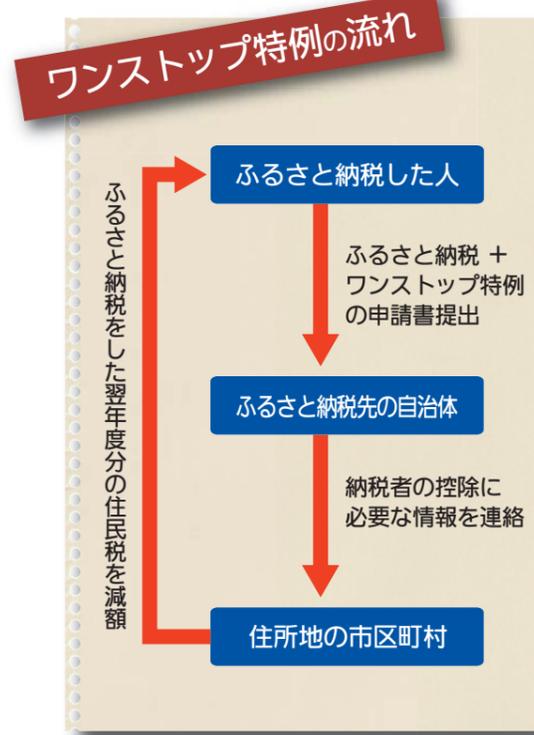
「なごふる 香美市」

謝礼品のチェックや寄付金の払い込みは、ふるさと納税ポータルサイト『さとふる』が便利。クレジット決済もできます。※会員登録不要です。

### 香美市への寄付は『なごふる』で

ふるさと納税の控除上限額（寄付した金額が、2千円を除いて全額控除される金額）は、収入や世帯構成で異なります。詳しくは、お住まいの市町村へお問い合わせください。また、ふるさと納税ポータルサイト『さとふる』の控除額シミュレーションで調べることができます。

### ふるさと納税額の上限は？



特集 ふるさと納税のカタチ

# 自分で選ぶ 税のカタチ

ふるさとを離れても応援できる。今は都会に住んでいるけれど、自分を育ててくれたふるさとに、納税という形で恩返しできる制度があったらいいのでは——。

そこをスタートラインに生まれたふるさと納税制度ですが、自分を育ててくれたのは、生まれ育った地域だけではないはず。その後の人生で出合った思い入れの深い土地や、「このまちに住みたい」と思わせるような魅力あふれる地域、思わず応援したくなる取り組みをしている自治体など、生まれ故郷だけでなく、『心のふるさと』と呼べるような地域に納税できる制度です。

ポイントは、選んで納めるということ。納税という言葉を使っているものの、実際は、応援したいと思う自治体への寄付。自らの意志で直接自治体を応援し、まちを元気にすることができるとのこと。

### ワンストップ特例制度

通常、寄付金控除を受けるためには確定申告が必要ですが、ふるさと納税先の団体（自治体）に申請書を提出することで、確定申告を行わなくてもふるさと納税の寄付控除が受けられます。

対象は、確定申告が不要な年金・給与所得者で、ふるさと納税先が5団体以内の場合に限ります。

## くじらナイフ

クジラを模した土佐刃物のユニークなナイフ。いろいろな種類のクジラがいますよ。プレゼントにもぜひ。

## ゆずのカトルカール

地元のゆず皮を生地に混ぜ、爽やかなゆず果汁を生地とナパージュ両方に使用した風味豊かな洋菓子。

## ほっと平山宿泊券

お山の小学校を利用した宿泊施設『ほっと平山』の一泊二食付き宿泊券。カツオ焼タタキの体験も！

## 高知のお山の蜂蜜2種セット

土佐ゆず農園で採れたとても貴重なゆず花ハチミツと、香美市の山で採れた純粋なハチミツの2種セット。

## にんにくやきにく極みたれ

香美市土佐山田の農家が作る地元の人しか知らない秘伝のたれ。こだわりが詰まった田舎風味がクセになるかも。

## 御在所しいたけ

香美市にある四国百名山の一つ、御在所山の清水で育てられたしいたけ。ふっくら肉厚で最高の食感です。